



Sport in Life



島根県レクリエーション協会

スポーツくじ



BIG

私たちはスポーツ振興くじ  
助成を受けています。

# じょいなす

Vol.55 2022.2.18 発行

## 受賞おめでとうございます

永年にわたって、スポーツ・レクリエーション活動を支えていただきました皆さま及び団体が、島根県レクリエーション協会功労者表彰及び優良団体表彰を受賞されました。これからも、ますますご活躍されますことをお祈りいたします。



山崎まり子様

大田市レクリエーション協会  
理事



多久和淑子様

島根県フォークダンス連盟  
常任理事

### 令和3年度優良団体表彰



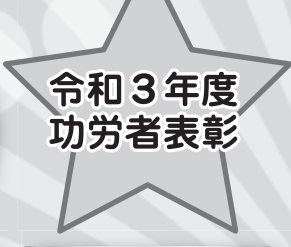
島根県オリエンテーリング協会

### 令和3年度 功労者表彰



足立 郁子様

斐川フォークダンス連盟  
理事長



水上 芳枝様

(公社)日本3B体操協会山陰地区  
地区代表



福田みよゑ様

島根県キャンプ協会  
事務局長



島根県スポーツウエルネス吹矢協会出雲ご縁支部



3月1日、ホームページをリニューアルします！



URLも変更になります。【URL <https://www.shimane-rec.jp>】

※詳しくは6面をご覧ください。

# しまねレクリエーションフェスティバル開催!!

令和4年1月8日(土)、出雲市の島根県立浜山体育館カミアリーナにおいて、「しまねレクリエーションフェスティバル(出雲会場)」を開催しました。

当初9月25日に松江市総合体育館で開催予定でしたが、新型コロナウイルス感染症の拡大により、日程および会場を変更して実施しました。

年末から島根県内でもコロナ感染第6波がおり、参画団体やスタッフも減りましたが、感染予防対策を十分に行ったうえで開催し、110名にご来場いただきました。

当協会からは、島根県キャンプ協会、まつえレクリエーション協会、県レク事業委員会が出展し、島根県キャンプ協会のブースでは、木の実を使った「どんぐりころころ」や木製の積み木が子どもからは人気があり、また、大人の方には救助時のロープワークの実践やキャンプ用品展示が好評で

した。まつえレクリエーション協会は、ラダーゲッターと新しいゲーム、オーバルボールで、子どもから大人まで楽しく体験していただきました。県レク事業委員会のブースは「親子で楽しむ忍者村」、大田市レクリエーション協会とトリニティカレッジ出雲医療福祉専門学校の生徒さんにスタッフとして応援いただき、密にならないように配慮しながら、親子で体験していただきました。

体験していただいた方からは、「コロナで外出する機会が減り、子どもたちの運動不足が心配。このようなイベントがもっとあればいいのに…」との声も。コロナが収束して、気軽に楽しめるイベントが増え、もっと多くの方の笑顔に出会える日が待ち遠しいですね。

(事業委員 梶谷)



キャンプ展示など



ラダーゲッター、オーバルボール



親子で楽しむ忍者村

## 忍者村のスタッフとして参加していただいた、トリニティカレッジ出雲医療福祉専門学校の皆さんの感想です。

今回のレクリエーションのボランティアを通して、目的を見据えたレクリエーション実践の大切さを学びました。

幼児・児童に対するレクリエーションは楽しんで帰ってもらうことだけが大切なのではないかと思っていましたが、実際に行ったレクリエーションは、幼児・児童の今後の発達に向けて今必要とされている課題を分析して補うという内容でした。

私は、介護の勉強をしていますが、高齢者の方々のレクリエーションにも、残存機能の維持向上等の意味があり、繋がる点があるなと感じました。

ボランティアを通してとても良い体験ができました。参加させていただきありがとうございました。

(介護福祉学科2年 月森 亮)

今回、レクリエーションフェスティバルに参加して、普段は高齢者の方々と関わることが多いけど、子どもと一日関わってとても新鮮で楽しかったです。関わるうえで、子どもにも分かりやすく説明をするためには、どのような声掛けが良いのか、たくさんの方々と関わりながら見つめることができました。

また、子どもの発達の中で、小学校入学前くらいが一番大事な時期だということも理解し、楽しみながら発達をする中で必要な機能を動かす機会を作ることの重要性も理解することができました。また、機会があればボランティアに参加して、新たな気づきを見つけたいと思いました。

ボランティアに参加させていただき、ありがとうございました。

(介護福祉学科2年 高木 裕未)

私が今回のボランティアに参加して感じたことは、最初に子どもたちと関わりと聞いた時はとても不安でした。でも、時間がたつにつれて高齢者の方と子どもにも似ているところがあると思いました。

子どもはこの世に生まれてから数年しかたつておらずこの世界を楽しんでいるように思えました。また、高齢者の方は長年いろいろと経験をされ、生きがいを持った生活を楽しんでおられました。

今回のボランティアを活かしてこれからも学校生活を送ってみたいです。

(介護福祉学科1年 高瀬 捷輝)

# 「子ども元気アップ事業」変更して、受付中！ 実施期間を3月21日まで延長

島根県委託事業「令和3年度しまねっ子チャイルドアクティブプログラム事業」

島根県レクリエーション協会は、島根県から「しまねっ子チャイルドアクティブプログラム事業」を受託してスポーツ・レクリエーション活動をとおした子どもの体力向上事業に取り組んでいます。

未就学児から小学生までの子どもたちに、レクリエーション活動をとおして動くことの楽しさを知ってもらい、運動の習慣化を図り「持ち越し効果」で大人になってからもスポーツを楽しむことにつなげていけたらと考え、会員の地域団体や種目団体と協力して「保育所・幼稚園・小学校対象事業」「親子対象事業」「放課後・週末等支援事業」「運動能力チェック事業」の4事業を行っています。

しかし、今年度も新型コロナウイルス感染症の拡大により、活動に大きく影響しました。講師派遣はしないよう上部機関から指導された団体等もあり、いろいろ制約があったため実施件数は当初予定より大幅に減り、そのうえ、年末からのコロナ感染第6波により、1月・2月で実施予定の事業もほとんどキャンセルになりました。また、島根県も2月20日まで「まん延防止等重点措置」の適用が決定しました。

そこで、当協会として、当初、実施期間を3月10日(木)までとしていましたが、3月21日(月・祝日)まで延長して受付をすることといたしました。コロナの感染状況がこの先どうなるかは分かりませんが、依頼された団体と一緒に、感染予防対策を十分に実施したうえで取り組む予定にしています。

事務局までお気軽にご相談ください。

皆さんも子どもたちと一緒に、レクリエーションで体力アップを！楽しい時間を！たくさんの笑顔を！

(事業委員長 岩本)

## 1月30日現在の実施状況

事業名	受付数	実施済数	取消数	保留中
保・幼・小等対象事業	11	3	6	2
親子対象事業	22	13	7	2
放課後・週末等支援事業	14	12	1	1
運動能力チェック事業	18	15	0	3
合計	65	43	14	8



普段、園庭でマラソンや鬼ごっこなど遊びを通して運動をしているが、今回のチェックで、ボールの投げ受け、狭い場所での走りなど、全体的に苦手な面が明確になった。今回の結果を今後の運動あそびに取り入れながら、子どもたちの運動能力を高めていきたいと思った。

(「運動能力チェック事業」実施のこども園から)



とても参考になった。普段、体を動かしているようで動かししていないことが、改めてよく分かった。(保護者)

普段の遊びや保育へのヒントもいただき大変良かった。教えていただいた活動や遊びを、保育の中にさっそく取り入れていきたい。保護者の方からも大変好評で、次回の開催を期待されている。(保育士)

(「親子対象活動」実施の保育園から)



# 今、モルックがおもしろい!!

今大人気のフィンランド生まれのモルック。ルールが簡単で、子どもからシニアまで楽しめ、テレビでも多数紹介されているモルックについて紹介します。

モルックとは、モルック（木の棒）を、あらかじめ立ててあるスキttl（1～12までの番号をつけた12本の棒）に向けて投げ、倒れたスキttlにより得点を加算していき、ちょうど50点になったチームが勝ちとなります。

倒れたスキttlが1本の場合は、そのスキttlに書いてある番号が得点となり、複数本倒れた場合は倒れた本数が得点となります。50点をオーバーした場合は、25点に戻ってゲームを続けます。

チームでも個人でも、2～4チームで対戦できるので、人数に関係なく楽しめますが、用具が木製のため、室内で行う場合は、マット等で床の養生をしなければなりません。

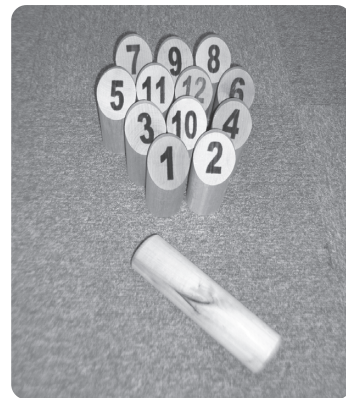
そこで、スポレク推進委員会では、モルックのルールや楽しさを体験するために、ペットボトルで

スキttlを作成し、室内で『モルック遊び』を体験していただき、気候が良くなったら、屋外でモルックを楽しんでいただくことをお勧めしています。

1月に吉賀町でモルックの講習会を開催予定でしたが、コロナの感染拡大に伴い延期しました。コロナの感染拡大が落ち着きましたら、ご希望があれば講習会や体験会をいつでも・どこでも実施しますので、お気軽にご相談ください。

また、ほかのニュースポーツでもご希望があれば、講師を派遣しますのでご相談ください。

(スポレク推進委員長 佐藤)



すけさんの  
レクよもやま話

## 第5話

## あなたの「生きがい」は？

コロナ禍が日常となって2年、「新しい生活様式」が「あたりまえ」になりました。「コロナに負けるな」「今をできることを」と前向きな気持ちでスタートした2022年なのですが、1月はオミクロン変異ウイルスの急速な感染拡大に翻弄されました。本誌が皆さまのお手元に届く頃には第6波が収まっていることを願っています。

このコロナ禍は、自分自身がレク活動とどう向き合うかを考える機会にもなりました。そこで数年前にインターネットから情報を得た「『生きがい』の4つの構成要素」のことを思い出したので紹介します。

右の図をご覧ください。これはアメリカの起業家Marc Winn氏が日本語の「生きがい」という言葉に出会い、最適な英語がないので言葉の意味を説明するために2014年にブログにアップして話題になった図です。この図を見ながら自分にとってのレク活動と「生きがい」の関係を考えてみました。

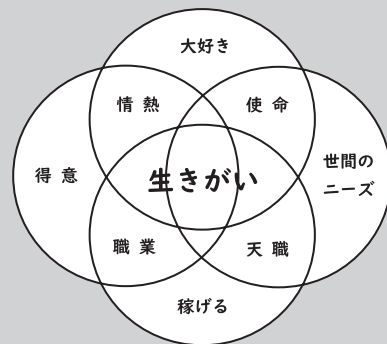
レク活動は大好きで得意なことです。世間のニーズも強く感じています。稼げるとは言えませんが、仕事でも大いに役

立っています。こう見ると、レク活動は自分の「生きがい」なんだとあらためて納得して、やる気が湧いてきました。

「生きがい」の捉え方はこの図に限定するものではありませんが、生きる意味や目的の納得解を持っていることは、コロナ禍とその先を生き抜くために必要だと思います。

さて、あなたの「生きがい」は何ですか？

(島根県レクリエーション協会理事長 木村 真介)



## ご寄付のお礼

下記の団体および有志の方から、ご寄付をいただきました。  
協会運営に有効に使用させていただきます。  
ありがとうございました。

【金一封】 島根県医療・福祉レクリエーション協会 様  
【郵 券】 安来市・升田実範 様

## ホームページのリニューアルについて

当協会のホームページを令和4年3月1日からリニューアルします。  
URLも【<https://simane-rec.jp>】に変更になります。

主な変更点は、パソコンやスマホにも対応した画面に、イベント会場からでもスマホでイベント情報を即時にアップすることができるなど、シンプルで検索しやすい構成にします。

詳しくは、事務局までお問い合わせください。



## 指導者情報

令和4年2月1日現在 島根県在住  
日本レクリエーション協会 公認指導者(延べ人数)

レク・インストラクター	86名
準中級レク・インストラクター	322名
中級レク・インストラクター	11名
準上級レク・インストラクター	33名
上級レク・インストラクター	6名
レク・コーディネーター	22名
福祉レク・ワーカー	24名
余暇開発士	3名
スポ・レク指導者	8名
合計	515名

## 2021年度 賛助会員名簿

令和3年10月1日～令和4年1月31日受付分  
福田 正明

(受付順、敬称略)

「じょいなす54号(2021.11.1)」4ページ賛助会員名簿に誤りがありましたので、お詫びして訂正いたします。  
正) 社会医療法人清和会 誤) 社会福祉法人清和会

## 賛助会員募集

島根県レクリエーション協会では、本県のレクリエーション活動のより一層の充実を図るため、趣旨に賛同いただける賛助会員を募集しています。ご協力よろしくお願いたします。

■会費年額(※加入口数の制限はありません)

団体会員 一口：10,000円  
個人会員 一口：2,000円

■納入先 ゆうちょ銀行：01380-4-73490  
口座名義：島根県レクリエーション協会

何卒、趣旨をご理解いただき、ご支援を賜りますようよろしくお願いいたします。



スポーツの収益は、  
日本のスポーツを育てるために  
使われています。

スポーツ EIG

www.loto-dream.com www.loto-growing.com  
©19歳未満の方の購入又は譲り受けは法律で禁じられています。払戻金も受け取れません。  
運営・販売：独立行政法人日本スポーツ振興センター

## 指導者派遣・用具の貸し出しについて!

地域のスポーツ・レクリエーション活動の普及のための指導者派遣および用具の貸し出しを行っています。

人と人が集う楽しさのお手伝いをいたします。手続き方法や貸し出し用具一覧表(料金表)・借用申請書については、県レク事務局にお問い合わせいただくか、協会のホームページでご確認ください。

## ご意見をお寄せください

今年度3号目となる「じょいなすVol.155」を発行いたしました。この広報誌をご覧になったの感想・ご意見を、事務局あてに、郵送またはFAXまたはメールで送ってください。感想やご意見をいただきました方の中から、抽選で5名の方に粗品をプレゼントいたします。応募締め切りは、令和4年4月30日必着をお願いします。

## 編集・発行

発行 島根県レクリエーション協会  
〒690-0888 松江市北堀町15  
(島根県北堀町団体ビル)  
TEL (0852) 21-7778 FAX (0852) 33-7246  
E-mail: simarecj@vega.ocn.ne.jp  
<https://www.shimane-rec.jp>  
発行日 令和4年2月18日 編集 広報委員会